

マスターメソッドとシーケンスメソッド

マスターメソッド

- Chem32\1\Methods に保存されます。
- データ採取の時に参照されます。
- シングルランのデータ解析にはマスターメソッドを使用します（再計算モード）。
- （シーケンスデータの解析にも使用可能です。再計算モード）

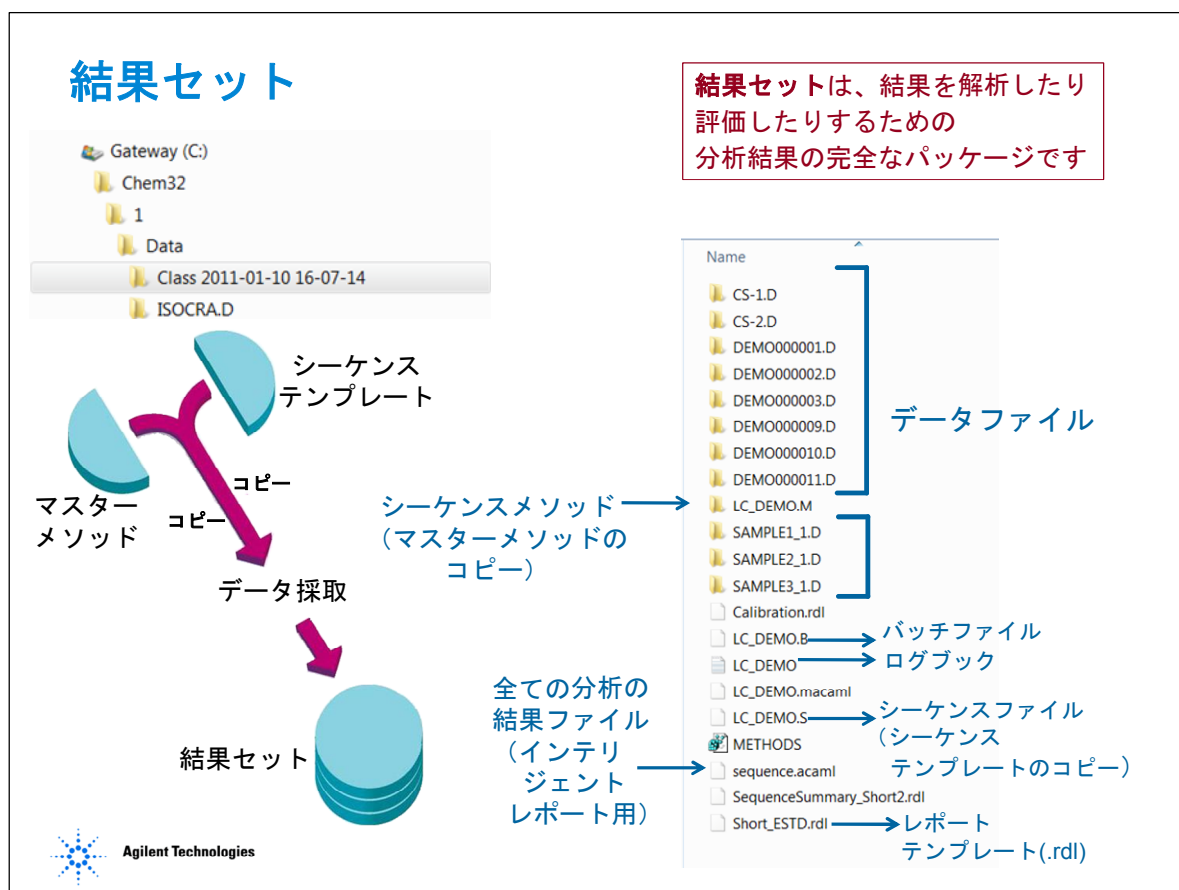
結果セット

- 結果を解析したり評価したりするための、分析結果の完全なパッケージです。
- データ、シーケンスメソッド、レポートテンプレート、ログファイル等が格納されているフォルダです。
- 結果セットの再解析には、結果セット内の解析用メソッドを使用します（シーケンスメソッド使用-再解析モード）。
- 結果セットの解析は、結果セットの中のアイテムだけを使用します（マスターメソッドは無関係です-再解析モード）。
- 通常はシーケンス分析で自動的に作成されます。
- シーケンス再解析は、結果セット単位で実行できます。

シーケンスメソッド

- 結果セットの中に保存されたマスターメソッドのコピーです。
- 結果セットの再解析のために用意されたメソッドです。
- 結果セットのデータの再解析に使用します（再解析モード）。
- 結果セットの解析条件を調整するには、シーケンスメソッドを調整します。
- 解析条件が最適に調整できたら、データ採取用のマスターメソッドに反映させることができます。

結果セットの内容



データのタイプと計算モード

データのタイプの認識

自動的に再計算モードで
読み込まれる

シングルランを読み込むと

自動的に再解析モードで
読み込まれる (プレファレンスの設定)

シーケンスの結果セット

シーケンス再解析ツールは
無効になる

シーケンス再解析ツールが
有効になる

Agilent Technologies

シングルランデータを読み込んだ時とシーケンスの結果セットを読み込んだ時では、画面構成と使用されるメソッドが異なります。

メソッド名の後ろのカッコ () 内のメソッドタイプに注意してください。ここでどのメソッドを編集するのか、また保存すべきなのかがわかります。

シングルランのデータを読み込むと、再計算モードに切り替わります。

シングルランのデータは、再計算モードで、マスターメソッドを使用して解析します。

シーケンスの結果セットを読み込むと自動的に再解析モードに切り替わります。(この設定はプレファレンスのダイアログボックスで指定します)。

結果セットは、再解析モードで、シーケンスメソッドを使用して解析します。

(参考：再計算モードを使用するとマスターメソッドでの解析も可能です。)

結果セットの解析条件が、次のデータ採取にちょうど良いものだった場合には、シーケンスメソッドの解析条件をマスターメソッドに反映させることができます。

<参考> DA.M (データファイルメソッド) とは？

DA.M は、データファイルのフォルダに存在します。DA.M は、このデータファイルが前回再解析 (印刷/プレビュー) された時の解析メソッドを保持しています。再計算モードの前の結果モードを使用して DA.M を使用すると、一番最近に出力したレポートと同じ解析条件でレポートを出力できます。<注意> DA.M を編集して解析することも可能です。しかし DA.M は、別のモードで再解析、印刷、プレビューを行うとその時の解析条件で上書きされます。DA.M をマスターメソッドにすることはできません。前回の結果モードを終了させるには ChemStation を再起動させる必要があります。